

## 令和7年7月分の消費生活相談の概況

- ・当センターで受けた7月の相談件数は405件〈表1〉、前年度同月と比べ、34件の増加。
- ・販売購入形態別では、通信販売が148件と最多、店舗購入55件が続く。〈表1〉
- ・特殊販売（店舗外販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が63件と最多、50歳代48件、60歳代44件が続き、50歳代が前年度同期に比べ1.6倍の増加、全ての世代で「通信販売」の件数が最多。〈表2〉
- ・70歳代は、通信販売が24件と最多、次いで訪問販売20件、電話勧誘販売17件と、高く推移している。〈表2〉
- ・商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおり。

＜表1＞相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マルチまがい取引	電話勧誘販売	ネガティブ・オプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明・無関係
令和7年7月	405	55	37	148	3	33	2	4	1	122
前年度同期	371	75	39	115	2	26	0	10	2	102
増減	34	▲20	▲2	33	1	7	2	▲6	▲1	20
令和7年度累計	1,491	201	136	502	10	100	6	17	3	516
令和6年度累計	1,508	233	135	503	13	111	4	23	2	484
増減	▲17	▲32	1	▲1	▲3	▲11	2	▲6	1	32

※音声ガイダンス、市町村からの経由相談除く

＜表2＞販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明	計	
店舗購入	0	8	2	9	8	6	13	9	55	
前年度同期	1	4	4	8	17	8	21	12	75	
増減	▲1	4	▲2	1	▲9	▲2	▲8	▲3	▲20	
店舗外販売 (特殊販売)	訪問販売	1	2	1	1	5	7	20	0	37
	通信販売	9	4	10	15	37	34	24	15	148
	マルチ・マルチまがい取引	0	2	0	0	0	1	0	0	3
	電話勧誘販売	0	0	1	1	6	2	17	6	33
	ネガティブ・オプション	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	訪問購入	0	0	0	1	0	0	2	1	4
	その他無店舗販売	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	特殊販売全体	10	8	12	20	48	44	63	23	228
	前年度同期	3	16	14	14	30	42	55	20	194
増減	7	▲8	▲2	6	18	2	8	3	34	

＜表3＞商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	前月順位	商品名等	件数	主な内容	
1	—	1	商品一般	28	フィッシングメール、架空請求など
2	—	2	修理サービス	26	トイレ詰まり、エアコン、給湯器、排水管修理など
3	↗	5	役務その他サービス	23	PCの警告表示に伴う高額請求、太陽光パネル点検など
4	↗	11	電気空調・冷房機器	19	粗悪な小型扇風機、給湯器の点検、卓上エアコンなど
5	↗	13	工事・建築	18	訪問による住宅リフォーム（屋根瓦、外壁）など
6	↘	4	基礎化粧品	15	通信販売による定期購入など
6	↘	5	相談その他	15	—
8	↗	13	不動産賃借	12	賃貸アパートの退去費用など
9	↘	8	他の健康食品	11	通信販売による定期購入など
9	↗	13	インターネット接続回線	11	別会社への契約変更に伴う解約など